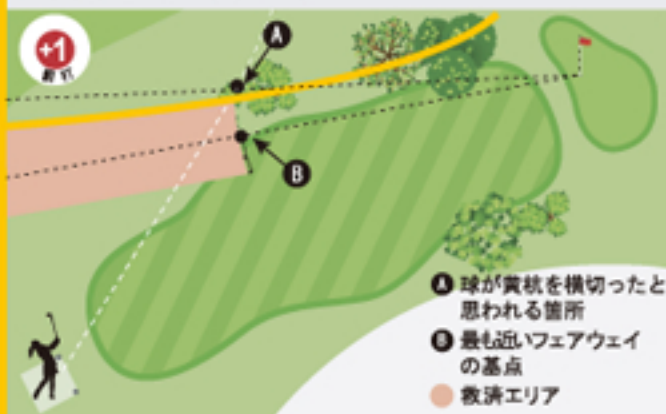


新しいローカルルール（令和7年4月1日より施行） 【ストロークと距離に代わる選択肢】

黄杭を越えた場合と、黄杭を越えて紛失球となった場合の処置 1 罰打

黄杭を越えた球の処置



プレーヤーの球が黄杭を越えたことが「分かっている、または事実上確実」な場合、そのプレーヤーはストロークと距離の救済を受けることができます。あるいは1罰打で下記の救済エリアに球をドロップし、その救済エリアからプレーする追加の選択肢があります。黄杭を越えて紛失球となった場合も1罰打で同様の処置を受けることができます。

基点	救済エリアのサイズ	救済エリアの制限
A. 球の基点: 元の球が黄杭上を横切ったと推定される地点(A点)。	次の間のすべての場所: ・ホールから球の基点(A点)を通る直線(加えて、その直線から外側へ2クラブレンジスの範囲)。そして、 ・ホールからフェアウェイの基点(B点)を通る直線(加えて、その直線からそのフェアウェイ側へ2クラブレンジスの範囲)。	救済エリアは: ・球の基点よりホールに近づいてはならない。そして、 ・ジェネラルエリアでなければならない。 ※フェアウェイがない状況の場合、スタンスが取れスイングに支障のない箇所(§145b(7))にドロップする基点を決定する。
B. フェアウェイの基点: 球の基点に最も近く、球の基点よりホールに近づかないプレーしているホールのフェアウェイの地点(B点)。		

現ローカルルールでは、黄杭の線を越えて他のホールに止まった場合、ホールに近づかないジェネラルエリア(フェアウェイのどこでも可)にドロップしてプレーを続けているが、黄杭(ペナルティエリア)を越えたにも関わらず、球が先の方まで転がり著しい利益を得ることを防ぐためのローカルルールです。また黄杭を越えて紛失球となった場合にも、元の場所に戻らずにプレーを続けることができますようになります。全ての倶楽部競技に適用します。

アウトオブバウンズの球や紛失した球の処置 2 罰打

アウトオブバウンズの球-1



プレーヤーの球がアウトオブバウンズであることが「分かっている、または事実上確実」な場合、そのプレーヤーはストロークと距離の救済を受けることができます(元の位置から1罰打)。あるいは2罰打で下記の救済エリアに球をドロップし、その救済エリアからプレーする追加の選択肢があります。

基点	救済エリアのサイズ	救済エリアの制限
A. 球の基点: 元の球がアウトオブバウンズとなったときにコースの境界線を最後に横切ったと推定される地点(A点)。	次の間のすべての場所: ・ホールから球の基点(A点)を通る直線(加えて、その直線から外側へ2クラブレンジスのコース上の範囲)。そして、 ・ホールからフェアウェイの基点(B点)を通る直線(加えて、その直線からそのフェアウェイ側へ2クラブレンジスの範囲)。	救済エリアは: ・球の基点よりホールに近づいてはならない。そして、 ・ジェネラルエリアでなければならない。 ※フェアウェイがない状況の場合、スタンスが取れスイングに支障のない箇所(§145b(7))にドロップする基点を決定する。
B. フェアウェイの基点: 球の基点に最も近く、球の基点よりホールに近づかないプレーしているホールのフェアウェイの地点(B点)。		

見つからない球やアウトオブバウンズの球-2



プレーヤーの球が見つからないか、アウトオブバウンズであることが「分かっている、または事実上確実」な場合、そのプレーヤーはストロークと距離の救済を受けることができます(元の位置から1罰打)。あるいは2罰打で下記の救済エリアに球をドロップし、その救済エリアからプレーする追加の選択肢があります。

基点	救済エリアのサイズ	救済エリアの制限
A. 球の基点: 元の球がコース上に止まったと推定される、あるいはアウトオブバウンズとなったときにコースの境界線を最後に横切ったと推定される地点(A点)。	次の間のすべての場所: ・ホールから球の基点(A点)を通る直線(加えて、その直線から外側へ2クラブレンジスの範囲)。そして、 ・ホールからフェアウェイの基点(B点)を通る直線(加えて、その直線からそのフェアウェイ側へ2クラブレンジスの範囲)。	救済エリアは: ・球の基点よりホールに近づいてはならない。そして、 ・ジェネラルエリアでなければならない。 ※フェアウェイがない状況の場合、スタンスが取れスイングに支障のない箇所(§145b(7))にドロップする基点を決定する。
B. フェアウェイの基点: 球の基点に最も近く、球の基点よりホールに近づかないプレーしているホールのフェアウェイの地点(B点)。		

このローカルルールを採用することにより、暫定球をプレーしなかった場合に元の場所に戻らずにプレーヤーがプレーを再開でき、プレーのペースに貢献できるローカルルールです。ビジターには特に推奨され、同時にアドバンスティー(プレーイング4)が廃止になります。倶楽部競技にも適用しますが、理事長杯決勝、キャプテン杯決勝、選手権競技(ゴールドシニア選手権を除く)には適用しません。